



# なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

## けんない しよめ せんすい とくい 県内3か所目の「ハヤブサ」と、潜水が得意な「カンムリカイツブリ」

かみのせきちょう うみどり と おも うみ み き な かなだか な こえ やま うえ ふ かえ  
上関町で、海鳥を撮ろうと思って海を見ていると、聞き慣れない甲高い鳴き声が山の上からして、振り返るとびっくり！ きに「ハヤブサ」がとまっています。これで今年度、県内で3か所目。どこも噂には聞いていましたが、まさか本当に見られるとはおどろきです。このような自然を大切にしていきたいものです。 2/1

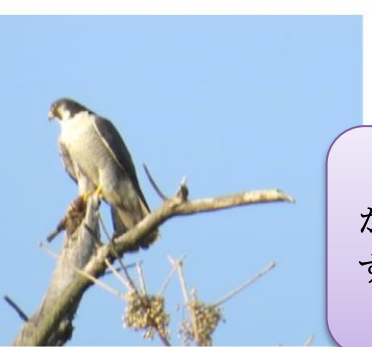
足下には、「スズメ」らしい鳥の姿が・・・飛んでいる鳥を蹴落として捕まえるそうで、すごい運動能力です。



偶然撮影できた、飛行する「ハヤブサ(ハヤブサ科: 留鳥)」。さすがハヤブサ、空気抵抗が少なそうな体型です。



ハヤブサは、ほとんど鳴かないそうなので、貴重な鳴き声を聞いたのかも知れません。ハヤブサについては「なっとくニュース」37号、54号もご覧下さい。



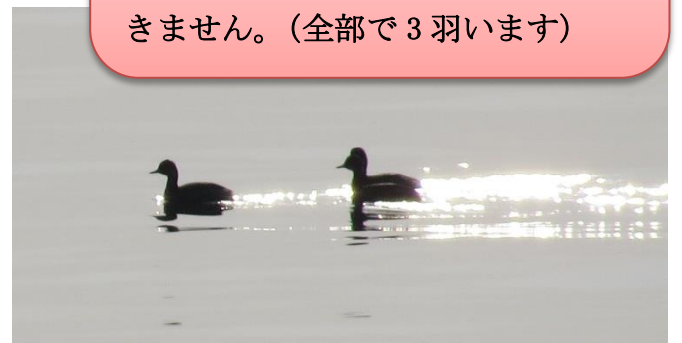
飛び立って、ほとんど羽ばたかずに、あっという間に視界から消えていきました。かなり軽快で行動範囲が広いようです。見つけてすぐに飛んだので、3枚しか撮影できず残念。「ハヤブサ」は、絶滅危惧 IA 類(環境省レッドリスト)です。

「カンムリカイツブリ」(カイツブリ科: 留鳥) が、ハヤブサの反対側の海で何度も潜ってエサの魚を探していました。結構空振りが多いようでした。



「カンムリカイツブリ」の冬羽です。首が長く、潜水が得意で、ずいぶん長い時間潜水を繰り返していました。この鳥は海にも、川や湖にもいます。

カンムリカイツブリの近くの海では、数羽の海鳥が潜って結構大きな魚を捕まえて食べていました。逆光なので、残念ながら種類は特定できません。(全部で3羽います)



捕らえた魚を振り回したり、水に打ち付けたりして、弱らせているように見えました。



捕まえた魚を飲み込んだ瞬間！？ のどにつかえそう・・・

